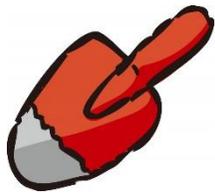


食育

芋ほい



令和5年11月7日
社会福祉法人 晋栄福祉会
新福島ちどり保育園

11月6日に2～5歳児で芋ほりをしました。5歳児は植えたさつまいもを毎日の水やりや雑草を抜くことですくすくと成長していく様子を観察していました。また芋ほり直前にはつる返しをする等、苗植えから収穫の補助迄を最後までやり切りました。各クラスずつ屋上園庭に上がりスコップを片手に芋を掘ると「見えてきた」と、嬉しそうに保育者や友だちに教え合う姿がありました。なかなか抜けない時は芋の周りの土を根気強く掘ったり「うんとこしょー」と掛け声を言いながら抜いていきました。「いちごの形に見える」など思い思いの想像力で嬉しそうに見せてくれたり、メジャーやばね量りで大きさ調べや重さ調べをしたりして興味を持って活動していました。身近な自然だからこそ、普段は土や草を触ることが苦手な子どもたちも夢中になって観察していました。0.1歳児も掘り起こす様子を見学したり、芋に興味津々で触っていました。このような行事を通して自然物に興味を持ったり、野菜の生長の過程を知るきっかけになればいいなと思っています。

春 芋の苗植え



毎日の水やり



収穫前のつる返し



とれたよ



色んな形があるね

600グラムもあるよ



一番おおきいのはどれかな？

1.5kg分に挑戦

おいしくつくって下さい

いただきます

